

平成 19 年度

多摩川癒しの会総会 次第

月日：平成 18 年 12 月 6 日

場所：割烹さか本

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

第 1 号議案 平成 18 年度活動報告

第 2 号議案 助成事業について

第 3 号議案 平成 18 年度の決算報告

第 4 号議案 役員選出

第 5 号議案 平成 19 年度活動計画（案）について

第 6 号議案 平成 19 年度予算（案）について

4 その他

5 閉 会

多摩川癒しの会 忘年会

1 来賓挨拶

2 メッセージ紹介

2 乾 杯

3 歓 談

第1号議案 平成18年度活動報告（平成17年12月から平成18年11月）

年月日	活動等
17.12.2	多摩川癒しの会平成18年度総会&忘年会
18.3.22	第26回川遊び 春の多摩川を楽しむ会 野草のテンプラ、野草のお茶
18.5.29	河川整備基金助成事業決定 多摩川における癒し体験活動の推進と指導者向け活動マニュアルとりまとめ
18.6.19	世田谷まちづくりファンド助成事業に関わる玉川公園管理事務所長面会
18.7.22	世田谷まちづくりファンド助成事業予備選考会 予備選考決定
18.7.30	第27回川遊び 夏の多摩川を楽しむ会 ゴムボートによる川下り
18.10.21	世田谷まちづくりファンド助成事業中間発表会
18.10.28	第28回川遊び 秋の多摩川をたのしむ会 芋煮会
18.11.25	世田谷まちづくりファンド助成事業に関する玉川町会長面会
18.12.2	世田谷まちづくりファンド助成事業審査員現地調査

定例役員会（毎月初めに開催）の記述は省略しました。

第2号議案 助成事業について

本年度次の助成事業を実施しています。

1 河川整備基金助成事業

事業名称：多摩川における癒し体験活動の推進と指導者向け活動マニュアルとりまとめ

助成金額：¥500,000

助成期間：平成18年5月29日～平成19年6月末

事業内容：本年度の活動を専門講師を招聘するなどして充実させ、その結果に基づいて指導者向け活動マニュアルととりまとめる。

2 世田谷まちづくりファンド助成事業

まちを元気にする拠点づくり部門予備選考

事業名称：多摩川福祉交流拠点づくり

助成金額：¥100,000

助成期間：平成18年7月22日～平成18年12月27日

予備選考における取組：

18.6.19	世田谷まちづくりファンド助成事業に関わる玉川公園管理事務所長面会
18.7.22	世田谷まちづくりファンド助成事業予備選考会 予備選考決定
18.10.21	世田谷まちづくりファンド助成事業中間発表会
18.11.25	世田谷まちづくりファンド助成事業に関する玉川町会長面会
18.12.2	世田谷まちづくりファンド助成事業審査員現地調査

本選考：本選考が平成19年2月7日にあります。

現在検討中の事業内容（本選考提出）：

1 設置場所 世田谷区玉川三丁目1番地先（国有河川敷地 世田谷区占用地）

占有看板の記載 許可番号：京占許第399号 許可年月日：平成11年7月13日 占有目的：身障者用駐車場及び坂路 占有場所：世田谷区玉川三丁目1番地先 占有面積：476㎡ 占有期間：許可の日から平成21年3月31日まで 許可を受けた者の氏名：世田谷区長 熊本哲之 管理者氏名：玉川総合支所街づくり部土木課玉川地域公園管理事務所 許可者：国土交通省関東地方整備局長

2 設置建築物

プレハブハウス（特注品 5.4m×2.4×2棟連結 合計約26㎡）

準耐火構造で建築確認要件を満足するもの（基礎設置）

洪水時に撤去可能な構造（4トンロング車で搬出入）

3 建築物の用途

多摩川兵庫島における市民活動の顔となるような拠点として、交流・たまりの場、情報交換の場、野外用車椅子など必要な活動備品の置き場として活用する。(会議と集いのスペース、展示情報連絡施設、車椅子等資器材収納)

4 設置時期

平成 19 年 11 月頃

5 世田谷区、京浜河川事務所、町会との交渉経緯

- 世田谷区玉川公園管理事務所 高木健一所長から、「悪い話ではないので、拠点が実現するための手法を考えたい」、「世田谷区と協議中」ということで助成申請の了解を得る。
- 国土交通省京浜河川事務所 森吉尚所長から「拠点実現に向けてバックアップしたい」との声援をうける。
- 国土交通省京浜河川事務所田園調布出張所 羽澤敏行所長から「世田谷区から申請があれば、多摩川福祉交流拠点は占用許可する」との見解をいただく。
- 世田谷区玉川総合支所地域振興課担当官より、地域振興課が占用許可を受けているプレハブハウスに隣接してプレハブハウスを設置することは、特段の支障がないとのコメントをいただく。
- 世田谷区建築指導課より建築確認要件の提示があり、要件を満足する必要がある旨の指導を受ける。(基礎の設置、準耐火構造が問題となる)
- 国土交通省京浜河川事務所占用調整課より、事前に提出した図面(基礎設置等)で許可する旨の内諾をいただく。(条件、世田谷区が占用申請すること。堤防工事がある場合、プレハブハウス設置工事より、堤防工事を優先する。)
- 玉川町会長より、拠点設置に協力したい。運営にも協力したい。町会として役員に諮ったうえ、世田谷トラストまちづくり宛の文書を作成するので助成申請書類と合わせて提出してほしいとのコメントをいただく。

第 3 号議案 平成 18 年度の決算報告

平成 18 年度（平成 17 年 12 月 1 日から平成 18 年 11 月 30 日まで）決算

項目	内訳	金額（円）	
	前期（平成17年度）からの繰越	73,551	A
収入	会費24人分	24,000	
	世田谷まちづくり助成金	100,000	
	17. 12. 2忘年会参加費等 （中尾さん寄付3,000円含む）	103,000	
	18. 4. 22春イベント参加費等	34,800	
	18. 7. 30夏イベント参加費等	10,900	
	18. 10. 28秋イベント参加費等 （玉川町会寄付10,000円含む）	23,500	
	合計	296,200	B
	総合計	369,751	C（A+B）
支出	通信費（書類送交代）	1,500	
	事務局事務費（コピー代等）	970	
	書籍購入	4,000	
	17. 12. 2忘年会費用	100,000	
	18. 4. 22春イベント経費	28,064	
	18. 7. 30夏イベント参加費等	11,331	
	18. 10. 28秋イベント参加費等 （玉川町会寄付10,000円含む）	21,893	
	講師料	60,000	
	合計	227,758	D
	次期への繰越	141,993	E（C-D）

平成 18 年 11 月 30 日現在 通帳 101,956 円、現金 40,037 円

上記決算のとおり間違いありません

平成 18 年 12 月 6 日

多摩川癒しの会 会計監査

石 田 恭 子 (印)

第4号議案 役員選出

平成19年度、20年度の役員選出案を次に示します。

順不同、敬称略

役職	氏名	所属など	備考
運営委員	長谷川幹	桜新町リハビリテーションクリニック院長	
運営委員	中尾忠正	ひまわり会	
運営委員	石田恭子	たつなみ会	
運営委員	藤井知明	とうきゅう環境浄化財団	
運営委員	白鳥英樹	多摩川の源流を訪ねる会	
運営委員	長谷川大二	元東急CATV	
運営委員	田中雅英	博水の郷施設長	
運営委員	荒木稔	多摩川癒しの会事務局	
会計監査	石田恭子	たつなみ会	

多摩川癒しの会事務局 荒木稔、向山良太

第5号議案 平成19年度活動計画(案)について

1 多摩川癒しの会総会 忘年会 (平成18年12月6日)

2 川遊びイベントについて

- ・野草の試食会 (平成19年4月頃)
- ・川下りイベント (平成19年8月頃)
- ・芋煮会 (平成19年10月頃)

3 多摩川癒しのデザインノート改訂版を作成する

- ・河川整備基金助成事業として、多摩川癒しのデザインノート改訂版を作成する。
- ・特徴あるアクティビティを指導者向け活動プログラム集としてとりまとめる。
- ・癒し効果について記述する。

4 多摩川福祉拠点を建設する。

- ・世田谷まちづくりファンド助成事業本選考決定後、助成事業として多摩川福祉拠点を建設する。
- ・多摩川福祉拠点の建設、運営にあたって世田谷区、京浜河川事務所、玉川町会、地域の諸団体等の協力を得る。

第6号議案 平成19年度予算(案)について

平成19年度(平成18年12月～平成19年11月)の一般会計予算(案)

項目	内訳	金額(円)
	前期からの繰越	141,993
収入	会費40人分	40,000
	賛助会費6社	60,000
	イベント参加費	200,000
	合計	300,000
支出	通信費	35,000
	事務局事務費	5,000
	イベント経費	260,000
	世田谷まちづくりファンド特別会計 へ移管	100,000
	合計	400,000
	次期への繰越	41,993

世田谷まちづくりファンド助成事業 予備選考特別会計の予算(案)

項目	内訳	金額(円)
	前期一般会計からの繰越	100,000
収入		0
	合計	0
支出	プレゼン資料作成費	100,000
	合計	100,000
	決算予定(収入-支出)	0

河川整備基金助成事業 特別会計の予算(案)

項目	内訳	金額(円)
収入	助成金	500,000
	合計	500,000
支出	印刷費	320,000
	講師謝金	60,000
	運搬費	90,000
	広報印刷費	30,000
	合計	500,000
	決算予定(収入-支出)	0

みなさまからのお祝いメッセージ

本日の総会 & 忘年交流会に際し以下のとおり祝電等をいただきました。

国土交通省二瀬ダム管理所長 山田政雄 様

二瀬ダム管理所の山田です。京浜河川事務所の時は、長谷川先生をはじめ皆様とは、多摩川で楽しく過ごさせていただきました。たいへんありがとうございます。現在は多摩川とは隣りの荒川水系の源流にあります二瀬ダムで元気に働いています。また、機会をみつけて多摩川に遊びに行きたいと思っています。多摩川癒しの会には、これからも益々ご発展されますよう、お祈り申し上げます。

山田政雄

多摩川癒しの会副会長 中尾忠正 様

本日は欠席させていただきました。お役に立てるかわかりませんが私でよろしければ来年も副会長をさせていただきます。よろしく願いいたします。

中尾忠正

多摩川癒しの会役員 白鳥英樹 様

現在病気の療養中のためなかなか会に参加できず申し訳ありません。来年度も役員をお引き受けいたしますのでよろしくお願い致します。今後ともますますの発展を期待しています。

白鳥英樹

平成18年12月6日